広島国際大学見学会に参加しての保護者からの感想

●オープンキャンパスに参加し、最も印象に残ったのは学生さんたちの笑顔です。東広島、呉のいずれのキャンパスでも、スタッフの皆さんと学生さんたちが笑顔で出迎えてくれ、楽しい学生生活を話してくれました。

●どの学生さんも気軽に声をかけてくれ、非常にうれしく思いました。これも広国大の教育活動の一環だと思います。

●広国大の二つのキャンパスは、東広島が大自然に囲まれた息の詰まらない広々とした環境で、呉は都市型でありながらも瀬戸内海を一望できる恵まれた環境というのが印象です。いずれのキャンパスも、４・６年間の学生生活を過ごすには、保護者として十分に納得できる環境にありました。

●呉キャンパスの全体説明会で、遅れた来場者を案内誘導するスタッフの方に好印象を持ちました。私が参加した他大学では案内がなく、座席を自分で探さなければなりませんでした。来場者の目線での心遣いに感動しました。

●食堂は広く、清潔でした。メニューも豊富で味もよかったです。

●学生さんや先生とゆっくり話しができ、広国大の日常がよく分かりました。

●保護者として注目していたのは、学生寮でした。寮内を見学し、机、ベット、冷蔵庫などの生活設備は最初から備え付けてあり、「手ぶらで入居できる」と思ったほどです。寮全体が高級マンションのようで、非常に清潔である点に安心しました。

●大学のご配慮で、校舎屋上などから各キャンパスの全景を見学させていただきました。パンフレットでは分からない広さを実感できました。

●大学案内で調べるよりも、実際に見て、聞いて、話すことで、大学のキャンパス、教育への取り組みが理解できました。今回参加できなかった保護者の方も、ぜひ次回に参加してみてください。

●来年度の見学会も、参加したいと思いました。

●親の目で、子どもたちが学ぶキャンパスを確認できる良い機会でした。

●懇談会時の森永学長からの今の学生の好奇心についてのお話が、非常に興味深かったです。

●広島県は大阪から遠い印象がありましたが、実際に自分自身が新幹線で移動しましたが、その印象は薄れ、非常に近く、便利に感じました。

●非常に優れた教授陣が揃った大学との印象を受け、親としても志望校の一つに薦めたいと思います。残るは、子どもが親元を離れる勇気があるかどうかです。

●呉キャンパスの校舎は新しくきれいでしたが、逆に一部の校舎の古さが目立ってしまった印象がありました。

以　上